



水道週間6月1日～7日

水道は生活に欠かせない“命の道”

水道週間 6月1日～7日



霧寒別岳



新信砂川



新信砂浄水場

安い水道料金

地方公共団体は、水道施設並びにこれらの周辺の清潔保持や水の合理的な使用について必要な施策を講じなければならぬと水道法に義務づけられています。

そこで、水道事業は、原則として市町村が経営するものとされ、この経営は、地方公営企業法により独立採算によ

る運営をすることが義務づけられています。

水道事業に必要な経費は、水道料金など、経営に伴う収入でまかなうことになっていきますが、水道施設の拡張、改良工事などには多額の費用を必要とするため、水道料金の収入でまかないきれない場合は、国や公営企業金融公庫などから資金を受け長期で返済します。

このように、水道事業は、各市町村により独立した特別会計で経営しているのでそれぞれ水道料金が異なります。当市の家庭用水道料金は、基本料金1カ月8立方尺(家庭で外に設置してある石油タンクにおきかえると約16本強)で740円、1立方尺(1000リットル)増すごとに105円

となっています。この料金は全道32都市の水道料金とくらべると下から9番目。水道の

源流は、名水暑寒の水。その水を安心して飲んでいただくために、いろいろな加工の手を加えて、みなさんの家庭に日夜お送りしています。

市では、今後も施設の充実と給水地域の拡大を行ない、安心して使用できる水道水の供給を続けてまいります。よりいっそうの水道事業に対するご理解ご協力をお願いいたします。

じょうずな

水の利用法

このように衛生的につくられた水道の水を、じょうずに使う方法について考えてみましょう。

私たちは、蛇口をひねれば水が無制限に出てくるという水道の便利さになって、ムダな水を使っているのではありませんか。一人一人が水道の水源の担い手であるという自覚のもとにムダな水を使わないように心がけましょう。

Q 蛇口をちよっとひねって1分間水を出しっぱなしにすると何リットルの水が出るのでしょうか。

A、蛇口をちよっとひねっただけで1分間に6リットル、いっばいにひねると約20リットルの水が出ます。

水道週間行事

水道週間のあいだ、次の行事を実施いたします。

- 街頭放送によるPR
- 相談窓口の開設 1日～6日まで水道部事務所
- カランパッキン(蛇口のパッキン)無料配付(水道部・市指定業者へ広報2月号掲載)
- 水道施設(配水場・浄水場)の見学会

一般は直接施設へお出かけください。1日～7日(午前10時～午後4時まで) 団体は5日午後1時に出発申し込みは、水道部管理課業務係(☎2-5151番)まで。ぜひ、ご参加ください。

近代水道が生まれて100年

水道と名のつく施設は、いつごろから日本にあったかご存じですか。

江戸時代には簡単な水道施設ですであつたそうです。当時の水道は、川や湖などから溝を掘って水路を町までひき、そこから地下に埋めた木の管に水を通し、共同の井戸や溜槽(ためます)に水を確保したものでした。そのため、

当時の人々が水を使うときは井戸や溜槽まで出向かなければならなかったのです。

苦勞が絶えない水の確保

現在のように、蛇口をひねれば水がでる。といった近代水道は、明治20年に初めて、

神奈川県・横浜市にできました。当時の水道は、水を消費していないことを除けば、合理的には現在の水道と全く同じで、ろ過した水に圧力を加え、鉄管を通して給水するという画期的なものでした。

今年、日本に近代水道が誕生してからちょうど100年目を迎えます。現在、全市の水道普及率は96.3%(61年度末現在)となり、蛇口をひねれば水がでるといことが当たり前だと思われている方が多いのではないのでしょうか。しかし、水そのものは無限にわいてくる資源ではありません。おいしい水、きれいな水にするためには、たいへんなお金と時間がかかります。水道は、わたしたちの生活に欠かせない“命の道”であ



浄水場内での沈でん池

家庭までの道 山～川(新信砂川)～新信砂浄水場(取水施設一沈砂池一沈でん池一ろ過池一浄水池)～送水管(約13.3km)～沖見配水場(着水井・低区配水池・高区配水池)～配水管～家庭



沖見町配水場



配水場内での配水池



家庭の蛇口

水道週間(6月1日～7日)